



2015年2月26日

今回の博物館だよりは、2月22日(日)に開催された企画展「くらしのうつりかわり展 戦時下のくらしと復興」関連イベント「チンドン屋さんがやってくる！」と子ども歴史体験ワークショップ「小学生チンドン屋さん体験！」の様子についてお伝え致します。

チンドン屋さんがやってくる！&小学生チンドン屋さん体験！

2月22日(日)午後2時、神戸大学のちんどん屋サークル“神大モダン・ドンチキ”の皆様による「チンドン屋さんがやってくる！」と子ども歴史体験ワークショップ「小学生チンドン屋さん体験！」が行われました。

イベント開始早々博物館入口前にて、楽器演奏と共に呼び込みがスタート。着物を着用し太鼓やアコーディオンなど様々な楽器を演奏するチンドン屋の皆さんに、博物館にお越しになったお客様たちは何が始まったのかなあと、興味津々の様子。また、チンドン屋さん目当てに来館したというお客様もあり、館内では昭和の懐かしい音楽が次々に演奏され、自然と音楽に合わせて手拍子が起こっていました。「小学生チンドン屋さん体験！」には3名の小学生が参加。衣装もばっちり着こなし、それぞれ担当の楽器と一緒に演奏してくれました。自己紹介では少し緊張した面持ちでしたが、しっかりとお話ししてくれました。この他にもチラシ配布を体験。館内のお客様にイベントをアピールしてくれました。3人とも大勢のお客様の前でしたが、堂々とチンドン屋さんになりきってくれました。

チンドン屋さんを初めて見るといった方や、懐かしい方など色々だったと思いますが、昭和の雰囲気を感じることができるいい機会になったのではないかと思います。



現在開催中 (3月22日まで)

企画展

「くらしのうつりかわり展 戦時下のくらしと復興」

大人：200円、大高生：150円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。